

開催日時：	平成 18 年 2 月 1 日（水）10:00～12:30
場 所：	ぱるるプラザ京都 5 階 会議室 2
参加者：	運営会議委員 8 名（委員長、副委員長 1 名、地域別部会およびテーマ別部会の元部会長 4 名、水位操作 WG 元リーダー、元委員長）、河川管理者 3 名

1. 決定事項

- ・ 次回の委員会は、2 月 13 日（月）16:00～19:00 に開催することとし、当日 15 時から現在の運営会議メンバーで運営会議を開催する。
- ・ 2 月 13 日（月）開催予定の委員会審議事項は、1) 委員会の運営方針、2) 部会等の委員構成、3) 部会長の選出、4) その他とし、1) 委員会の運営方針では、運営上の事務的な課題についても審議する。
- ・ 部会長は部会委員の互選で決定することになっているが、部会が開催できないため、委員会を形式的に部会として運営して、部会長選出を行う。
- ・ 地域別部会の所属希望については 2 部会所属を原則とし、やむを得ない各自の事情により 1 部会のみ所属希望を認めることを明記した上で、各委員に対して再度確認を行う。
- ・ 各部会で審議すべき事業進捗点検に関する勉強会を 3 月中旬から下旬にかけて合同で開催することとし、開催日等は部会長が決まってから調整する。勉強会資料は、河川管理者が用意する。
- ・ パンフレットは、2 月 13 日（月）開催予定の委員会で配付できるよう内容確認等を行う。

2. 審議の概要

以下の議題についての意見交換がなされ、「1. 決定事項」のとおり決定された。主な意見は以下のとおり（例示）。

①今後の委員会運営について

（部会の委員構成）

- ・ 委員の所属部会について、各委員の希望を伺う際には、原則として一つか、二つかという聞き方は筋が通っている。しかし、アンケート結果では現職の人は一つ、それ以外は二つとしている場合が多く、委員を選ぶ基準に及んでくるのではないかと。原則二つにしてはどうか。
←二つの部会所属を原則としたほうがよい。一部会最低、8～10 名は必要である。
- ・ 現在一つしか所属希望を出されていない委員に二つ目の希望を確認し、各自のご事情により希望されなければ辞退されたということになる。

②委員会の今後のスケジュールについて

- ・ 今年度の委員会開催は、予算上、次回委員会の開催が精一杯であり、今後の予定を相談させていただきたい。（河川管理者）
←予算上の制約があるとすれば、部会開催は難しくとも、今後の部会運営の円滑化を図るために、部会で審議すべき事業進捗点検に関する勉強会や意見交換会は実施したい。（委員長）
- ・ 次回の運営会議は委員会前に開催するが、定期的に開催したほうがよいのではないかと。年度内に別途運営会議を開催する必要があると検討したい。（委員長）

③次回の委員会の進め方について

- ・ 部会長の選出については、部会が開催できないため、どう対応したらよいか。（委員長）
←委員会を形式的に部会として運営して、部会長選出を行ってはどうか。

④委員会のパンフレット更新（案）について

- ・ 空いている箇所に写真を入れるなどの工夫をして欲しい。
- ・ 見やすくなるように、背景や文字の色使いに配慮して欲しい。

⑤「事業進捗状況の点検」について

- ・ 点検の対象とする事業は、ピックアップしていただいて審議したい。また、事業内容の説明が必要なため、勉強会で説明させていただきたい。（河川管理者）

⑥その他

- ・ 局のなかで多様な委員会がある。どこの流域がどんな問題を検討しているのかを知りたい。（委員長）
- ・ 他流域の状況を知ることは非常に重要なことである。直接、委員長から話してはどうか。是非、やっていただきたい。水系のなかでの委員会とその活動内容をリストアップして欲しい。

以上

※このお知らせは委員の皆様に必要な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させていただくものです。